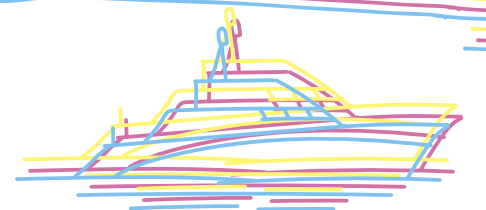


MORE CO-LOR DNT



地球環境への負荷軽減のために、
植物油インキを使用しています。

E-8366.25.09④(DP)
(23.3)

大日本塗料株式会社 会社案内

色のチカラを、社会へ。未来へ。

MORE CO-LORDNT

未来を彩る技術を、私たち大日本塗料から。

スクラップ・アンド・ビルドによる経済成長から、ストックを活用した持続可能な社会へ。まちづくりの転換が求められている今、当社は独自の技術で構造物や建築物などの社会ストックの価値向上を目指しています。

高機能塗料は、高い耐久性・耐候性を付与するのはもちろん、省エネ効果・メンテナンス性に優れ、ライフサイクルコスト低減にも貢献。美しく、人々に感動を与えるような意匠を表現できる高意匠塗料・塗装システムの開発で、あらゆるモノのデザイン性を高め、創造を育む豊かな社会づくりを応援。また、塗料分散技術に応用した診断薬の開発など、社会の繁栄と人々の豊かな暮らしを実現するために、日々研究を重ねています。

街を何十年も護り続ける構造物。人にも環境にも心地よい建築物。耐久性と創造性を両立する工業製品。世の中で求められるモノやコトのあり方を、塗料技術を通じて提案し、よりよい未来を彩り、未知の領域へ挑戦し続けることが、私たち大日本塗料の使命です。

経営理念

新しい価値の創造を通じて地球環境や資源を護り、
広く社会の繁栄と豊かな暮らしの実現に貢献できる企業を目指します。

未来の可能性、塗料から。

易反応性
鉛粉製造法

亜酸化鉛粉
さび止め塗料
「ズボイド」

特殊素地調整
技術

環境遮断
技術

大規模構造物の
さらなる長寿命化を
実現する塗料を

弱溶剤系塗料

はく離抑制
技術

ハイソリッド塗料

低VOC化
技術

水系塗料

「人の過ごしやすさ」
という視点を
加えた塗料を

遮熱・断熱
技術

粉体塗料

低臭化
技術

インクジェット

光反射
技術

車両や製造機械など
暮らしを支える
機能性塗料を

照明・蛍光
技術

塗装による保護期間を大幅に伸ばした
画期的な防錆塗料「ズボイド」の開発から
大日本塗料がスタート。

1927年、根岸信（のちの当社二代目社長）が、当時最先端だった欧米製の塗料を凌駕する防錆塗料「ズボイド」を発明。これは世界8カ国で特許を取得するほどの品質を誇り、以降、大日本塗料は「重防食のDNT」として塗料業界において数々の常識を塗り替えてきました。特に構造物の防食塗料では業界トップシェア。現在もなお、橋梁や鉄塔など、さまざまなランドマークを護り続けています。近年では防食技術センター、コーティング技術センターといった当社独自の研究拠点を設立。最先端塗料の開発に向けて積極的な取り組みを進めています。

私たちはこれからも、常に次の時代に求められる塗料を生み出すべく、技術を磨き続けます。

大日本塗料の主な事業領域

構造物・重防食塗料 P.05-06

●橋梁 ●電力設備 ●プラント ●各種構造物

建築物用塗料 P.07-08

●大規模商業施設 ●駅 ●住宅 ●マンション

工業用塗料 P.09-10

●自動車 ●電車 ●製造機械 ●工業製品



構造物・重防食用塗料

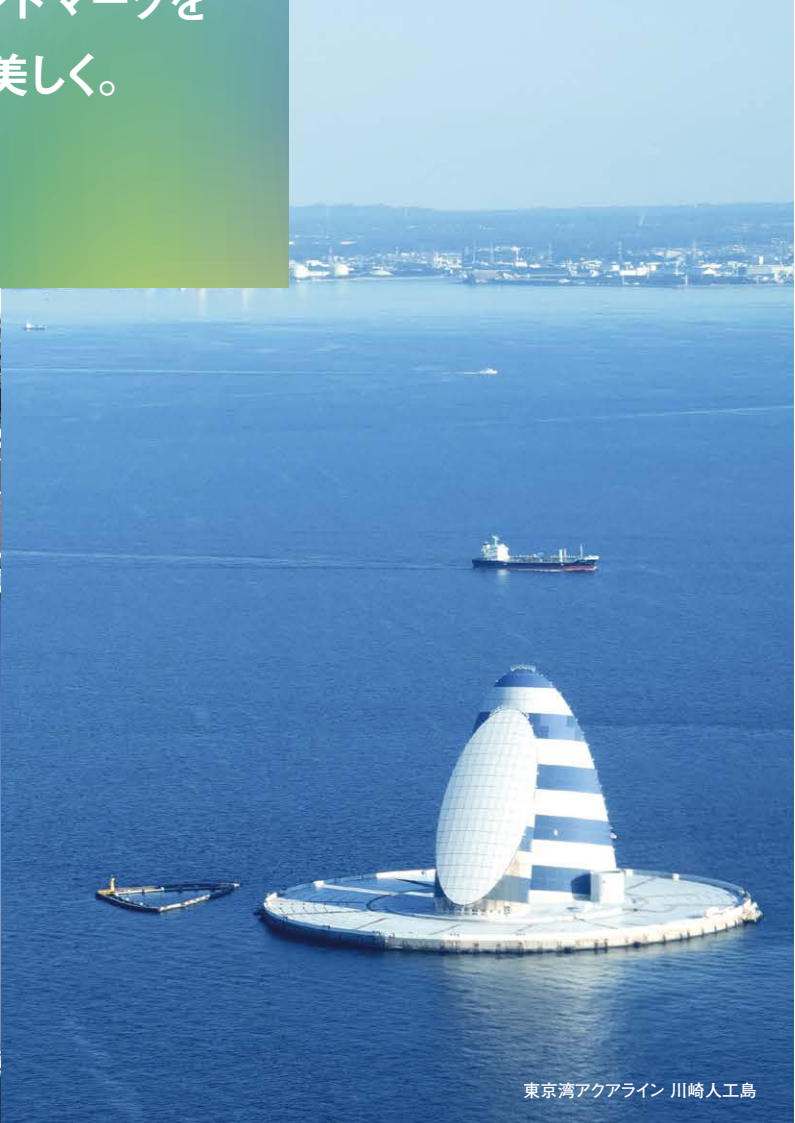
次代のランドマークを
永く、美しく。



本州四国連絡高速道路株式会社提供



明石海峡大橋



東京湾アクアライン 川崎人工島

環境にやさしく、環境に負けない。 暮らしを支える構造物に新しい防食技術。

01 省工程でも、優れた耐候性。 大型構造物の“超”寿命化へ。

VフロンHB

主に鋼橋・プラント設備に代表される鋼構造物向けの重防食塗料です。55 μm /回の厚膜性を付与し、一度の施工で数十年にわたる超耐候性を実現。省工程の塗装システムのためVOC排出量を従来比最大約31%削減できるなど、環境負荷への対応性も非常に高いレベルを誇ります。また下塗り適正幅が広く、さまざまな構造物、塗料とあわせて使用することができます。



©TOKYO SKYTREE

東京スカイツリー®全面採用

02 沿岸部など塩害地域の構造物を、 塩分・酸素・水分から徹底遮断。

タイエンダーシステム

塗膜内における腐食性物質の浸透を遮断するだけでなく、浸入した腐食性物質の拡散抑制と無害化も実現。鉄鋼のみならず、亜鉛めっき鋼をはじめとするあらゆる非鉄金属に、 -5°C ~ 40°C までの幅広い環境下で施工できる塩害対策塗料です。特定化学物質障害予防規則に該当しないため、塗装作業の効率化や健康リスク低減も見込めます。

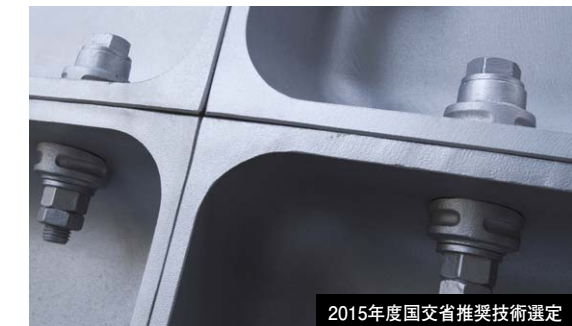


頓別漁港(北海道)採用

03 「塗る」素地調整で、構造物を保護。 無粉塵で作業者や周辺環境にも配慮。

サビシャット

清掃ケレン程度の作業後に塗布するだけで、従来の2種ケレンと同等以上の下地を形成できる、人と環境にやさしい素地調整を実現。従来の物理的な素地調整と比較し、約52%のコストダウン(当社試算)を見込めます。ボルト継手部をはじめ物理的な素地調整が困難な箇所や、化学工場、病院周辺といった環境上の制約がある場所を中心に1000件以上の採用実績があります。



2015年度国交省推奨技術選定

色のチカラを、社会へ。未来へ。 MORE CO-LOR DNT

「貼るだけ補修」の次世代型省工程防食シート工法。 メタモルシート#1

粘着層に亜鉛末を配合した、長期耐久性付与に貢献する重防食シートです。腐食した鋼材のさびを落として貼るだけで、シートの上から上塗り塗装が可能。工場成形品であるため品質は一定で、膜厚測定も不要です。施工現場の省人化・省工程化をサポートします。



さびを落としてシートを貼り、上塗り塗装するだけ。 手軽に施工でき、長期耐久性が見込めます。



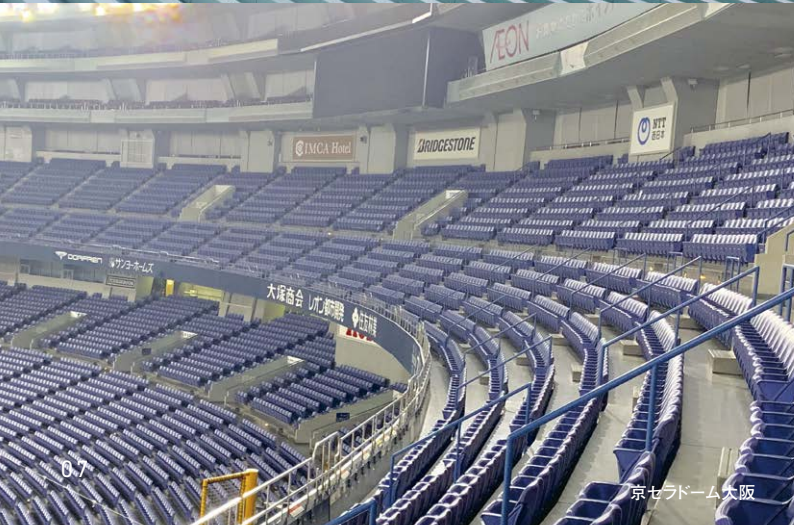
建築物用塗料

人と自然が共生する
サステナブル都市の礎を。



©株式会社エスエス

日本武道館観覧席



07

京セラドーム大阪



東京駅

スカイツリービルズ ビジネスタワー

人が集い賑わう建築に、環境保全にも貢献する ロングライフと美しさを。

01 幅広い基材に使用可能。 現地施工できる高輝度メタリック。

Vフロン#200スマイルRBメタリックシステム

カーテンウォール工法で施工された、中高層ビルの外壁材向け塗装システムです。これまで工場内でのスプレー塗装に限られていたメタリック意匠も、現地での刷毛、ローラーを使用した塗り替えが可能となります。弱溶剤タイプで、周辺環境への配慮と良好な作業性を両立。またアルミニウム合金、コンクリート、PC板、鉄・鋼製金物など幅広い基材への適用が可能です。



神戸国際交流会館採用

02 皮脂浸透による塗膜はく離を強力に防ぐ、 屋内外用の皮脂軟化対策用水性塗料。

アクアマリンタックレス凜

皮脂軟化による塗膜の汚れやはく離防止に効果的な塗料です。当社独自の樹脂が、一般的なエマルジョンペイントよりも強固な塗膜を形成し、塗膜はく離の原因となる皮脂の浸入を防ぎます。超低臭*で作業性が良く、耐水性・耐候性も兼ね備えているため、屋内だけでなくマンションの開放廊下などでも使用いただけます。

※一般水性塗料(つや有り)と比較して臭気を3分の1以下に低減(当社社内試験による)



色材協会「技術賞」受賞

03 大切な戸建住宅を美しく護り抜く 高い耐久性、意匠性、機能性。

住宅外装建材用塗料

屋外でのばく露試験や各種物性試験を通して、日本の気候や環境に合わせた耐候性・耐久性を実現。またインクジェット塗装(P.10)技術を用いた意匠性や、防汚・防かびといった保護や美観にも優れた機能性塗料をラインアップしています。特に窯業系の外装材・屋根材では高いシェアを誇っています。



戸建住宅外壁

内装用の塗料もラインアップ

色のチカラを、社会へ。未来へ。 MORE CO-LOR DNT

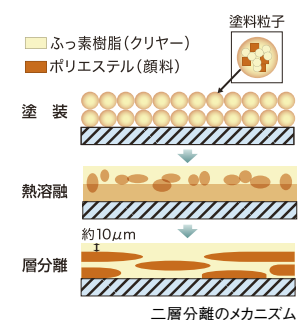
1コートで耐候性と密着性・加工性を両立した粉体塗料。

二層分離形ふっ素樹脂粉体塗料

パウダーフロンSELA /

パウダーフロンSELAボンディングメタリック

1コートで、耐候性に優れたふっ素樹脂層と、加工性・密着性に優れたポリエステル層の混層塗膜を形成。VOC削減をはじめとする環境負荷への対応性など、粉体塗料の特性はそのままに、高い耐候性や密着性、加工性を付与した最新の外装建材向け塗料です。



二層分離のメカニズム



横浜市府舎採用



工業用塗料

創造力を刺激する
カラーテクノロジー。

自動車補修用塗料活用イメージ

西武鉄道特急「Laview」

風雨や粉塵に耐える耐久性と色彩の自由度が、 唯一無二のデザインに。

01 幅広い基材・形状において めっき仕上げのような高輝度を表現。

スーパーブライトNo.2000

当社独自の塗料配合により、薄膜で粒子が非常に小さな蒸着アルミ顔料配向を均一に調整。光が正反射することで粒感が少ないキメ細やかな仕上がりとなり、高輝度金属調を表現できるため、低コストでめっきの代替が可能です。自動車内外装部品や弱電製品、プラスチック製品など幅広い基材・形状に塗装することができます。



西武鉄道特急「Laview」全面採用

02 重厚で、つややかな色合いに加え、 速乾性や作業環境の快適性にも配慮。

Auto V トップモナーク Excellent

鉛やクロムなどの有害物質を含有していない環境配慮型塗料です。従来品と比べてメタリックのムラが起りにくく、シンナー希釈性も良好。重厚な肉持ち感があり、色の映えやすさや、つやの出やすさを実現しています。自動車補修はもちろん、大型車両、産業機械、汎用塗装など幅広い用途にお使いいただけます。



自動車補修用塗料向け塗装ブース(小牧事業所)

03 機能性、環境性向上など、お客様の ご要望に応じた工業用品向け塗料を開発。

金属焼付用塗料

鉄・非鉄金属向けの溶剤系、水系、粉体塗料を幅広く取り揃えており、高層ビル向けの金属建材や鋼製家具、自動車部品、重電・弱電製品、工作機械などさまざまな分野に活用いただけます。ご要望に応じたオーダーメイド製品も開発しており、特に耐久性強化や省工程化といった、現場の環境性向上に貢献いたします。



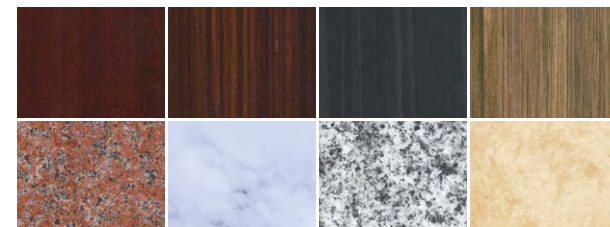
株式会社稲葉製作所 FORTA 採用

色のチカラを、社会へ。未来へ。 MORE CO-LOR DNT

機能性と美観を両立し、塗装にさらなる意匠性を。

DNTデジタルコーティングシステム

内装パネルや外装建材など、これまで機能性が重視されてきた製品に対して、機能性はそのままに、より緻密なデザイン性も付与するインクジェット加飾層を形成。国内総合塗料メーカーの中で塗料とインク両方を扱う唯一の企業としてのノウハウを応用した技術です。



高分子合成ノウハウを 多分野の先端技術開発に。

創業以来90年以上、常に時代やお客様のニーズを捉えた塗料開発を行ってきました。近年は特に、注目を集める医療分野や社会課題であるインフラの老朽化問題に、技術を積極活用。塗料の可能性を拡げ、社会に貢献するための研究開発を続けています。

DATA

機能性ナノコーティング剤の 多様な機能

帯電防止機能

- 用途
各種光学フィルム、
帯電防止材料



酸化インジウムスズ (ITO) 分散液

屈折率調整機能

- 用途
反射防止フィルム、
インデックスマッチング、
各種光学レンズ



酸化ジルコニウム分散液

光吸収機能

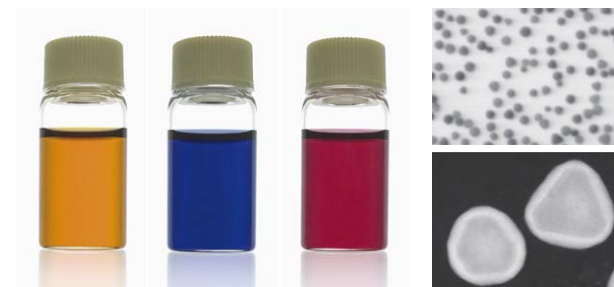
- 用途
診断薬 (イムノクロマト用途等)、
波長吸収材料、反射材料、
センシング材料



金ナノプレート分散液

塗料分散技術を応用し、 バイオセンシング分野に展開。

近年、ナノ粒子制御技術の発展に伴い、異方性貴金属ナノ粒子の光学的特性を利用したバイオセンシング分野への応用展開が注目されています。当社は同分野について、塗料分散技術を軸に20年以上研究を行ってきた実績があり、ナノ粒子に特別な表面処理を施すことで診断薬への応用に欠かさない「機能化」をもたらすことに成功しています。現在はこの技術を、複数のウイルス抗原を同時に検出できるイムノクロマト検査キットや、細胞外小胞研究用のイムノクロマトへと応用展開。医療研究分野のさらなる技術進化に貢献します。



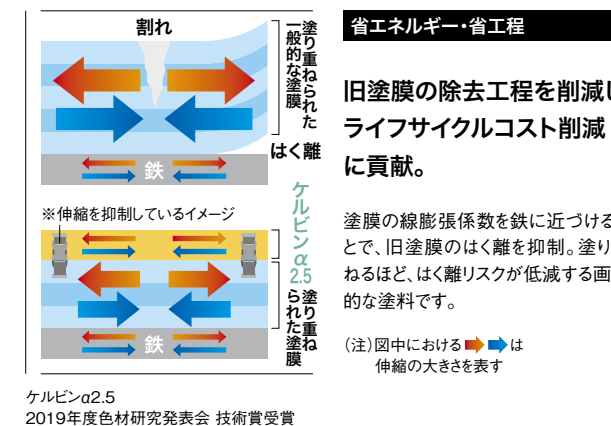
高耐久性銀ナノプレート分散液

ナノ粒子技術の
詳細はコチラへ



環境に負荷をかけず、強靱なインフラを 維持できる塗料開発を重点分野に。

国内インフラの老朽化が進み、その点検や補修といったメンテナンスが大きな社会課題となる中、当社は特に大型構造物の重防食分野に強みを発揮。超耐候性を付加させ省資源・省工程化を図ったり、低VOC化による大気汚染低減や健康・環境負荷低減にも貢献するなど、地球環境に配慮した塗料を多数開発。インフラの長寿命化を実現するだけでなく、作業、周辺環境にもやさしい研究・技術開発を続けています。



環境配慮製品向け開発分野 代表例

大気汚染低減

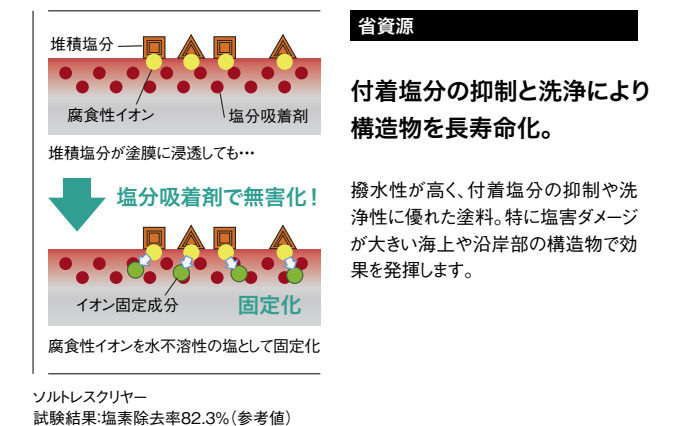
健康・環境
負荷低減

省資源

省エネルギー
省工程

土壌・海洋
汚染防止

再生可能エネルギー・
軽量化材料向けなど



機能的塗料の可能性を拓き、 新たなスタンダードを創る。

2020年、塗料研究の旗艦拠点となる2つの施設を開設しました。大型部材や環境試験室、各種塗装機など専門設備を多数揃え、今までにない価値を持つ塗料開発を一層促進。ひいてはお客様のイノベーションを支えるご提案へとつなげていきます。



インクジェットプリンターエリア

液体ロボット塗装エリア

防食技術センター 日本初 [那須事業所]

多彩な実験・環境シミュレーション設備を活用。
最先端の防食技術を探り、生み出す。



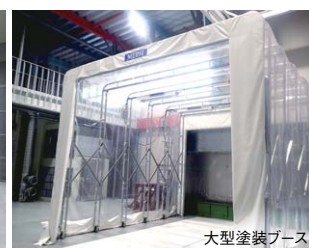
塗料メーカー国内初の「防食技術のための研究開発施設」です。主に橋梁・プラント設備・スタジアムなどの大型構造物向け塗料や戸建て住宅・マンション・ビルなどの建築物向け塗料といった常温乾燥（硬化）形塗料の塗装作業性、仕上がり外観などの検証を行うことができます。実際の現場に近い多様な環境を想定し、温湿度を自在にコントロールしながら、大型模擬部材を用いて塗料の施工性や各種性能を検証し、社会・民間インフラのライフサイクルコストの低減を目的とした経済性の高い塗料や工法の開発に取り組みます。さらにお客様との共同研究・開発も推進しており、新技術のご提案や各種情報の発信・共有を行いながら、防食技術を未来に伝える施設です。



促進防錆試験室



大型環境試験室



大型塗装ブース

防食技術センター
の詳細はコチラへ



コーティング技術センター [小牧事業所]

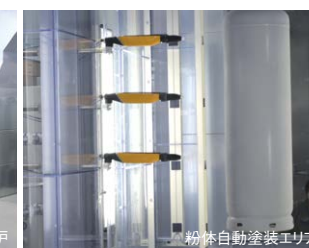
EV外装やインフラ設備などの新素材に向けた
次世代型塗料の研究・開発拠点。



工業分野を対象とする塗装システムの個別ソリューションをご提供します。取引先企業の製造ラインにおける塗装工程をセンター内のブースで再現し、塗装条件や方法、外観の仕上がりを多様な条件下で精査。例えば被塗物形状に合わせた最適な塗装ガンの選定、インクジェットプリントによるシボ調・ヘアラインなどの質感・触感を検証。より確実かつスピーディーにライン検証を行い、リードタイム短縮や新製品アイデアにつなげることができます。また水系塗料や粉体塗料などの環境対応塗料のほか、同一金型内で基材成型と塗装ができるインモールドコーティングなど、幅広くさまざまな塗料を組み合わせた複合塗装を行うことができるため、お客様との共同製品開発や塗装デモ、技術・デザインプレゼンを通じて、塗料に関わる業界全体の製品開発力強化に貢献できる施設です。



乾燥炉



粉体自動塗装エリア



インモールドコーティングエリア

コーティング
技術センターの
詳細はコチラへ



色彩デザイン

ユニークで独創的な意匠と調和する配色。
無限の可能性から最適な色彩デザインをご提案。

塗料による多彩な色彩と質感を駆使し、プロダクトデザインのための色彩開発や景観に配慮した建築・構造物の色彩設計をご提案します。クオリティの高い意匠と色彩の提案を通して、付加価値向上と快適な環境づくりに貢献しています。

ユニークで独創的な色調や模様、質感を付加。
製品デザインに欠かせない
意匠を強化する色彩開発。

工業用製品向けに、塗料と塗装システムの組み合わせによる色調や模様・質感をご提案する「色彩開発」。塗膜に独自の質感や高級感を付加したり、インクジェット塗装システムで立体感やグラデーションを表現するなど、さまざまな塗装の組み合わせで、多彩な意匠をご提案します。



カラフレドーム型塗板

建築・構造物を多面的にとらえ、
最適な配色を検討。調和と創造の
両立をめざす色彩設計を。

ビルや橋梁などの建築・構造物は、その機能や目的、環境など、さまざまな要素との関わりの中で存在するため、塗装する色彩は綿密な色彩選定が必要です。当社では各地の景観計画を加味した上で、対象物それぞれの構造美を活かすカラープランニングを行います。



カラーシミュレーション橋梁

品質管理・生産体制

高品質塗料の安定供給へ、
システム整備と改善活動を両軸で。

大日本塗料が開発、生産するさまざまな製品を、確実かつスピーディーにお届けするため、品質管理体制、生産体制を日々アップデート。お客様のご要望、信頼に応え、塗料メーカーとしての責務を果たすための取り組みを続けています。

より高い品質、検査基準を設定し
塗料メーカーの社会的責務に応える
品質管理体制を構築。

当社独自に標準化された生産工程、手順により、製品ごとに定められた品質での安定生産を実施。検査に必要な知識と技能を習得した検査員が検査を行うことで、品質についても万全の管理体制を整備しています。さらに製品の検査情報や結果を記録、蓄積する品質管理システムを導入し、品質管理体制の強化を図っています。



求められる塗料を、求められるとき、
迅速かつ安定的にお届けするため
生産体制の改善サイクルを継続。

お客様が塗料製品を必要とされる納期で、確実に供給できるように生産体制を整えています。生産部門では、小集団に分かれてテーマごとに改善活動を実施。毎月進捗管理を行いながら、半期ごとに生産部門全体で改善発表大会を実施するなど、常に生産性の改善や品質の向上に取り組んでいます。





本社・大阪事業所

大日本塗料株式会社 (2025年4月1日現在)

本社	〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場1-18-11 SRビル長堀(総合受付8階) TEL：06-6266-3100(代表) TEL：0120-98-1716(塗料に関する問い合わせ) FAX：06-6266-3151
設立	1929(昭和4)年7月25日
資本金	8,827百万円
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
代表者	代表取締役社長 里 隆幸
主な事業内容	塗料、ジェットインクの製造、販売 各種塗装機器装置の販売、 塗装工事等

大日本塗料の
沿革はコチラへ



国内グループ企業

塗料製造・調色加工

重防食用をはじめ、環境に優しい
水系塗料や粉体塗料を多数ラインアップ

- 神東塗料(株) ● 日塗化学(株) ● 千葉化工(株)
- 日東三和塗料(株) ● 岡山化工(株)
- DNTサービス(株) ● シントーサービス(株)

塗料販売

商品提案だけでなく、
塗装対象物の維持・保全までをサポート

- 大日本塗料北海道(株) ● サンデーペイント(株)
- DNT山陽ケミカル(株)
- ジャパンカーボンライン(株) ● (株)早神
- (株)九州シントー ● (株)宇部塗料商会
- シントーファミリー(株)

照明機器

商業施設など大型施設内外や住宅の
照明演出を提案から工事まで一貫担当

- DNライティング(株) ● 秋田DNライティング(株)

蛍光色材

屋外用品、施設向けの
蛍光・反射塗料をご提供

- シンロイヒ(株)

物流

塗料を中心に危険物・非危険物を
適切に保管し、迅速に配送

- ニットサービス(株)

エンジニアリング

インフラや高層建築など大型構造物の
防食や補強、維持管理を実施

- 日塗エンジニアリング(株)

グループ企業の所在地・
ご連絡先はコチラへ



DNT Network

(2025年4月1日現在)

〔国内ネットワーク〕

事業所・本部

本社・大阪事業所
那須事業所
小牧事業所
東京営業本部

工場

那須工場
小牧工場

東日本販売部

札幌営業所
仙台営業所
北関東営業所
東京営業所
新潟営業所
千葉営業所
神奈川営業所
静岡営業所

グローバルに幅広くネットワークを展開。緊密な連携により、
最先端の技術や知見をいち早くお客様にご提供できる体制を構築。

西日本販売部

名古屋営業所
富山営業所
大阪営業所
京滋営業所
姫路出張所
岡山営業所
広島営業所
高松営業所
福岡営業所

〔国外ネットワーク〕

アジア

【タイ】Thai DNT Paint Mfg. Co. Ltd. [関係会社](#)
【シンガポール】DNT Singapore Pte.,Ltd. [関係会社](#)
【マレーシア】DNT Paint(Malaysia)Sdn. Bhd. [関係会社](#)
【マレーシア】PPG Coatings(Malaysia)Sdn. Bhd. [技術提携](#)
【インドネシア】PT. DNT INDONESIA [関係会社](#)
【インドネシア】P.T.Tunggal Djaja Indah [技術提携](#)
【中国】迪恩特塗料(浙江)有限公司 [関係会社](#)
【台湾】Taiyang Paints Corp. [技術提携](#)
【インド】Maharani Innovative Paints Pvt. Ltd. [技術提携](#)

欧米・その他

【メキシコ】DAI NIPPON TORYO MEXICANA, S.A.de C.V. [関係会社](#)
【メキシコ】DNT KANSAI MEXICANA S.A. de C.V. [関係会社](#)
【米国】The Sherwin-Williams Co. [技術提携](#)
【デンマーク】Hempel A/S [業務提携](#)

各事業所の所在地・
ご連絡先はコチラへ



国外関連企業の所在地・
ご連絡先はコチラへ

